

020 森邸——M研究室

東京都 建築設計——菊竹清訓建築設計事務所

鉄筋コンクリート造+鉄骨造，地上2階建，1963年

リフトスラブ工法である。

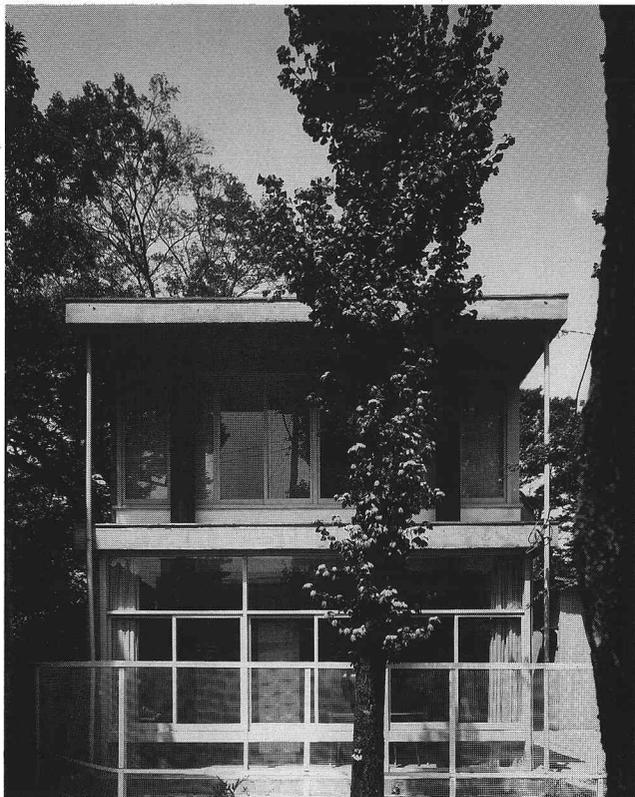
屋根と2階床は，ともに中空スラブとし，これを受ける梁は，スラブ厚と同じ成として全体をフラットにし，重ね打ちした。

柱は鋼管，外壁はコンクリートブロック，階段は鉄骨造である。

左：南側外観

右：1階室内

撮影：村井修



る。

地震時横力に対しては，短辺方向は，スラブ上昇後，1階上部に貫梁を取り付けラーメン構造とし，長辺方向はコンクリートブロック積みに縦方向にプレストレスを入れて抵抗させている。

